

前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策：02 学校教育の充実

施 策：02 豊かな人間性や社会性の育成

施策担当職・氏名	学校教育指導課長 泉澤 毅
-----------------	---------------

1. 施策の平成27年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<p>自他の生命の尊重、思いやりの心、郷土・滝沢の自然、伝統文化、食文化等を学ぶことで培われる郷土愛などの児童生徒の「豊かな人間性や社会性の育成」は、道徳の時間をはじめ、各教科、総合的な学習の時間、復興教育など、あらゆる教育活動において育むことが大切です。</p> <p>また、児童生徒が生き生きと生活するためには、学校生活における友人関係や学業不振等で学校不適応・不登校に陥らないよう学校、家庭、関係機関が連携を図り、日々の学校生活が楽しく、充実したものとなるよう手立てを講じる必要があります。</p>	
--	--	--

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 1年間無欠席の児童生徒の割合 単位 %	41.8	42	42	42	43	43	C	
			43.1	-	-	-	-	108.3	
2	幸福 仲の良い友達の数 単位 人	6.06	6.5	7	7.5	8	8.5	D	
			5.39	-	-	-	-	△27.5	
	単位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1	1689 総合的な学習の時間推進事業 外部講師派遣人数（講師謝金支払分） 単位 人	目標値	50	50	50	50	50	50
		実績	68	93	79	91	-	-
2	3227 国際理解推進事業 小学校訪問回数 単位 回	目標値	320	320	320	320	320	320
		実績	364	356	367	384	-	-
3	5052 不登校児童生徒解消対策事業 担当者会議の実施回数 単位 回	目標値	3	3	3	3	3	3
		実績	3	3	2	2	-	-
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						

前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 02 豊かな人間性や社会性の育成

施策担当職・氏名 学校教育指導課長 泉澤 毅

2. 施策の実現に向けての平成27年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B 概ね達成した

「全国学力・学習状況調査」の児童生徒の意識調査の結果をうけて、「道徳教育地区公開講座」を実施し、保護者や地域の方々に道徳教育の大切さを理解していただくとともに家庭と地域の協力と支援の下で道徳教育を推進しました。自己存在感と好ましい人間関係に配慮した指導の充実のために、「滝沢市いじめ調査」を実施しました。その結果をもとに教育相談を充実させ、児童生徒一人一人が、かけがえのない人間として大切にされ、頼りにされていることを実感できるよう努めました。

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題の達成（実現）状況

B 概ね達成した

【重点課題】

学校不適応・不登校児童生徒対策

【達成状況】

不登校児童生徒解消対策事業及びあったかハート支援員配置事業を実施し、個々のケースに応じた総合的な適応指導に係る取り組みを関係機関と連携し推進しました。また、適応指導教室フレンド滝沢の運営に際して、児童生徒の保護者に対する相談・助言及び指導の充実に努め、不登校・不登校傾向を有する児童生徒の学校復帰に向けた支援の充実を図りました。

3. 施策の実現に向けての平成27年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B 社会環境変化あり

県教育委員会が推進する復興教育プログラムにより、郷土を愛し、郷土の復興・発展を支えるなど将来を担う人材の育成が推進されています。「滝沢市小中学校復興教育支援事業」により、被災小中学校との交流活動や防災教育の充実に努め、3つの教育価値「いきる」「かかわる」「そなえる」の育成が目標とされています。

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A 必要なし

基本施策「学校教育の充実」は、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目的とするものです。本施策の豊かな人間性や社会性の育成は、「徳」にあたる施策であり、基本施策の目標達成のために、学校、家庭、地域、教育委員会が一体となり、連携を深めながら取り組みを推進する必要があります。

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成29年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B 課題あり

【今後の方向性】

児童生徒の学力向上と健全育成に向けて、わかる授業づくりの充実と学校不適応・不登校生徒の解消に向けた取り組みを充実させていく必要があります。

【引継課題】

学校教育活動全体の中で、自己肯定感を培うとともに、個々の児童生徒に対する日々の見とりを充実させるなど、学校不適応・不登校生徒の解消に向けた取り組みを充実して行くことが必要と考えます。

前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 02 豊かな人間性や社会性の育成

施策担当職・氏名 学校教育指導課長 泉澤 毅

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画					
	実施計画					
1544	スクールカウンセラー設置事業			202	194	△4.0
1689	総合的な学習の時間推進事業			553	527	△4.7
1720	就学指導事業			234	172	△26.5
3207	学校教育指導事業			4,701	4,676	△0.5
3227	国際理解推進事業			9,954	9,953	0.0
5052	不登校児童生徒解消対策事業			2,198	2,141	△2.6
5582	特別支援教育支援員設置事業			25,653	25,150	△2.0
10823	あったかハート支援員設置事業			4,279	4,231	△1.1
11979	滝沢市小中学校復興教育支援事業			1,165	1,102	△5.4
13115	社会科副読本改訂事業			3,267	2,600	△20.4
13531	岩手県道徳教育推進事業			202	200	△1.0